

# 伊勢度会地区防犯だより

## 令和2年度の防犯功労者表彰受賞者

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域安全・暴力追放三重県大会、三重県防犯協会連合会定期総会の開催が全て中止となり、表彰式が執り行われない状況となったことから、令和2年度の各表彰受賞者についてご紹介いたします。



◎警察庁長官・全国防犯協会連合会会長表彰

○防犯栄誉銅章 ・中西 武男氏



◎中部防犯協会連絡協議会会長表彰

○防犯功労団体 ・有滝町自主防犯パトロール隊(代表 中西 茂氏)

### 表彰受賞者(敬称省略)

①警察庁長官・全国防犯協会連合会会長表彰者及び団体

○防犯栄誉銅章 ・中西 武男 (新開防犯パトロール隊)

②中部防犯協会連絡協議会会長表彰者及び団体

○防犯功労団体 ・有滝町自主防犯パトロール隊(代表 中西 茂)

③(公社)三重県防犯協会連合会防犯功労団体及び防犯功労者

○防犯功労団体の部 ・伊勢市徳川山町会防犯生活委員会(代表 畦地 義久)

○防犯功労者の部 ・岩崎 一男(大倉うぐいす台防犯委員会)

④三重県金融機関防犯協会連合会防犯功労団体及び防犯功労者

○防犯功労団体の部 ・日本郵便株式会社南島郵便局(郵便局長 奥村 隆史)

⑤三重県職域防犯組合連絡協議会優良防犯組合及び防犯功労者

○防犯功労者の部 ・永井 章三(南三重電気工事協同組合)

## 令和2年度 新入学児童に「防犯用ホイッスル」を贈呈しました

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に鑑み、例年のような贈呈式は実施せず、伊勢市教育委員会にてホイッスル贈呈を行い、その後管内の各町教育委員会を順次訪問し贈呈しました。

児童に対する「声かけ事案」をなくすため、不審者に接したり、身の危険を感じたりした際に鳴らして周囲に助けを求める趣旨で、平成15年から職域安全部会員の県遊技業協同組合伊勢支部の助成を受けて、毎年贈呈をしています。

開催日：令和2年5月12日(火)	伊勢市	912個
場所：小俣総合支所 伊勢市教育委員会	玉城町	149個
贈呈品：防犯用ホイッスル	度会町	47個
	南伊勢町	33個



# 令和2年度の伊勢度会地区生活安全協会表彰受賞者

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、当生活安全協会定期総会が書面決議となりましたので、令和2年度の各分会の表彰受賞者についてご紹介いたします。



## 令和2年度 表彰者名簿(敬称略)

### ◎地域安全部会

- 防犯功労団体の部
  - ・伊勢市通町自治会防災防犯委員会 (代表/酌井 和彦)
- 防犯功労者の部
  - ・稲葉 洋二 (藤里団地防犯見回り隊)
  - ・上村 紀男 (元玉城町生活安全推進協議会会長)

### ◎職域安全部会

- 優良防犯組合員の部
  - ・若宮 貞文 (南三重電気工事協同組合)
  - ・梶谷 浩一 (三重県社交飲食業生活衛生同業組合)

### ◎金融機関安全部会

- 防犯功労団体の部
  - ・株式会社百五銀行宮川支店 (支店長/原 幸久)

### ◎少年健全育成部会

- 防犯功労者の部
  - ・羽根 正視 (南伊勢町民生委員児童委員協議会副会長)
  - ・中村 早苗 (南伊勢町民生委員児童委員協議会委員)

### ◎暴力追放部会

- 防犯功労団体の部
  - ・中部電力パワーグリッド株式会社 (伊勢営業所長/中西 利夫)  
伊勢営業所
- 防犯功労者の部
  - ・中西 由美 (三重県宅地建物取引業協会伊勢志摩支部)

## 特殊詐欺被害防止・子どもと女性の犯罪被害防止啓発活動



令和2年度地域安全運動期間中に伊勢警察署と連携し、特殊詐欺被害防止・子どもと女性の犯罪被害防止の啓発活動を実施しました。

実施日: 度会町 (10月13日)  
場 所: グッディ度会店  
実施日: 南伊勢町 (10月14日)  
場 所: ぎゅーとら五カ所店  
実施日: 伊勢市 (10月15日)  
場 所: ぎゅーとら神久店





# 令和2年度 全国地域安全運動ポスターおよび標語の審査結果



「安全なインターネット社会の実現  
～ SNS、メールの安全な利用～」部門

最優秀賞 橋本 紗弥子さん



「子供・女性の犯罪被害防止」部門

最優秀賞 橋本 姫佳さん



「安全なインターネット社会の実現  
～ SNS、メールの安全な利用～」部門

優秀賞 伊藤 香菜さん

今年度も全国安全運動ポスターおよび標語の応募を行い、皆様からたくさんのご応募をいただきまして、ありがとうございます。入賞された方と作品をご紹介します。

## 「標語の部」入賞者

### 最優秀賞

安全なインターネット社会の実現  
～ SNS、メールの安全な利用～  
「傷つけない言葉を発信 自分から」

橋本 紗弥子さん

### 最優秀賞

暴力団排除の徹底  
「暴力に打ち勝つ心 育てよう」

中西 英子さん

### 優良賞

子供・女性の犯罪被害防止  
「声をかけ 子どもを見守る 地域力」

中西 英子さん



特別賞 伊勢市ひまわり

# 令和2年度 地域安全ポスターの審査結果

夏休み期間中に伊勢市内と度会郡3町の小中学生から募集した「地域安全ポスター」の審査会が行われ、その中から入賞者が決まりました。今年度も沢山のご応募を頂き、ありがとうございました。以下是最優秀賞作品と入賞者の一覧です。



西浦蘭さんの作品



伊豆望来さんの作品



内山菜さんの作品



河口祐莉さんの作品

## 令和2年度入賞者名簿(敬称略)

### ◆ 最優秀賞 ◆

- 中島小学校 2年 西浦 蘭
- 有緞小学校 6年 伊豆 望来
- 五十鈴中学校 3年 内山 菜
- 五十鈴中学校 3年 川西 響
- 五十鈴中学校 3年 河口 祐莉

### ◆ 優秀賞 ◆

- 有緞小学校 1年 黒田 奈月
- 有緞小学校 5年 黒田 若奈
- 神社小学校 6年 中北 愛奈
- 厚生中学校 1年 田中 怜
- 五十鈴中学校 2年 中村 珠緑
- 五十鈴中学校 3年 村谷 克己

### ◆ 優良賞 ◆

- 早修小学校 1年 海野 心花
- 小俣小学校 3年 桑井 大和
- 有緞小学校 4年 濱口 愛奈
- 中島小学校 4年 西田 愛珠美
- 早修小学校 6年 竹内 琴音
- 厚生中学校 1年 松本 羽叶
- 厚生中学校 1年 吉田 澄玲
- 小俣中学校 2年 桑井 歌乃
- 五十鈴中学校 3年 中津 航
- 五十鈴中学校 3年 藤崎 はるか



川西響さんの作品

## 特殊詐欺撲滅の日における特殊詐欺被害防止啓発活動



令和2年12月15日に伊勢市内のバローミタス伊勢店において、伊勢警察署と連携し、特殊詐欺撲滅の日における特殊詐欺被害防止啓発活動を行いました。



開催日：令和2年12月15日（火）  
場 所：バローミタス伊勢店

## 防犯講習会の実施

令和2年度も9月に入ってから、伊勢市危機管理課防犯係、伊勢警察署と連携し、各地区における防犯講習会を開催しています。今後もコロナウイルス感染防止に十分配慮し開催していく予定です。



伊勢市

開催日：令和2年11月17日（火）  
場 所：朝熊町公民館



度会町

開催日：令和2年12月3日（木）  
場 所：度会町中央公民館

## 警察署長感謝状の受賞

令和2年中の警察活動に功労のあった、職域安全部会、伊勢市自主防犯団体等の3名が、令和2年12月に、伊勢警察署長感謝状を受賞されました。

### 受賞者

- 職域安全部会監事  
荒木 貢二 氏
- 吹上町内安全（防犯）徒歩パトロール隊  
山本 優 氏
- 小俣町地域安全ボランティア  
新 武則 氏



山本 優 氏



新 武則 氏

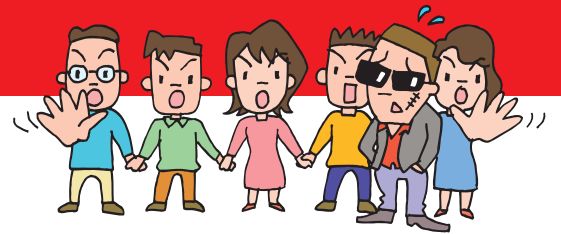
## 地域安全カレンダー

令和2年中に募集した地域安全ポスターおよび標語の入賞作品を掲載した、地域安全カレンダーを作成しました。

普段の生活において防犯意識を持ち、皆で協力し合いながら、犯罪のない安心して住みよい街づくりを目指していきましょう！







## 有事の対応(不当要求対応要領)

### 1 来訪者の チェックと連絡

受付係員又は窓口員は、来訪者の氏名等の確認と用件及び人数を把握して、対応責任者に報告し、応接室等に案内する。

### 2 相手の確認と 用件の確認

落ち着いて、相手の住所、氏名、所属団体名、電話番号を確認し、用件の確認をすること。代理人の場合は、委任状の確認を忘れないように。

### 3 対応場所の選定

素早く助けを求めることができ、精神的に余裕をもって対応できる場所(自社の応接室)等の管理権の及ぶ場所を選ぶ。暴力団等の指定する場所や、組事務所には絶対に出向かないこと。やむをえず出向かざるをえない時は、警察に事前・事後連絡をする。

### 4 対応の人数

相手より優位に立つための手段として、可能な限り相手より多い人数で対応し、役割分担を決めておく。

### 5 対応時間

可能な限り短くすること。最初の段階で「何時までならお話を伺います。」などと告げて対応時間を明確に示すこと。対応時間が過ぎても退去しない場合は、不退去罪での被害届を出す旨を告げて警察へ連絡する。

### 6 言動に注意する

暴力団は、巧みに論争に持ち込み、応対者の失言を誘い、又は言葉尻をとらえて厳しく糾弾してきます。「申し訳ありません」、「検討します」、「考えてみます」などは禁物です。

### 7 書類の 作成・署名・押印

暴力団は「一筆書けば許してやる」などと詫言状や念書等を書かせたがりますが、後日金品要求の材料などに悪用します。また、暴力団員等が社会活動に名を借りて署名を集めることがありますので署名や押印は禁物です。

### 8 トップは 対応させない

いきなりトップ等の決裁権を持った者が対応すると、即答を迫られますし、次回以降からの交渉で「前は社長が会った。お前ではだめだ。社長を出せ、社長が会わない理由を言え」などと喰ってかかれます。

### 9 即答や約束は しない

暴力団員の対応は、組織的に実施することが大切です。相手の要求に即答や約束はしないことです。暴力団員は、企業の方針の固まらない間、勝負の分かれ目と考えて執拗に、その場で回答を求めてきます。

### 10 湯茶の接待を しない

湯茶を出すことは、暴力団員が居座り続けることを容認したことになりかねません。また、湯飲み茶碗等を投げつけるなど、脅しの道具に使用されることがあります。歓迎するお客さんではありませんので、接待は不要です。

### 11 対応内容の 記録化

電話や面談の対応内容は、犯罪検挙や行政処分、民事訴訟の証拠として必要です。相手に明確に告げて、メモや録音、ビデオ撮影をする。

### 12 機を失せず 警察に通報

不要なトラブルを避け、受傷事故を防止するため、平素の警察、暴追センターとの連携が早期解決につながります。

お役立ち情報満載  Twitter開設しました!

お気軽にフォローしてください  [https://twitter.com/ise\\_bouhan](https://twitter.com/ise_bouhan)



# 暴力団追放! 「三ない運動 プラスワン +1」の推進

みんなの力で社会の敵、暴力団を追い出し、明るい街をつくりましょう。



## 暴力団を 恐れない

恐れは「誤ったイメージから」  
恐れることは暴力団を  
助長させる。

- 暴力団は恐ろしいものではありません。皆で相談し合い、団結して対応しましょう。
- 暴力団を恐れず「存在を許さない」と皆で対決姿勢をもつことです。

## 暴力団に 金を出さない

金が「腐れ縁の元」  
暴力団を支援・容認する  
ことになる

- 暴力団に金を出すことは、結果的には暴力団を認め、資金獲得の手助けをすることになります。
- 暴力団は、一度味を占めると、何回も金を要求し続けてしぼり取るのです。
- 暴力団は自らの遊びや組の活動資金を、常にかぎ回っているカネのための集団です。

## 暴力団追放 「三ない運動+1」 の推進

## 暴力団を 利用しない

全てを「金づるにする」  
それが暴力団の  
姿勢です。

- 暴力団を利用したつもりが、骨の髄までしぼられます。
- 暴力団は、タダでは動かず、法外な金を要求されます。
- 暴力団は、相手が弱い、甘いを見ると、トコトン食らい付き離れません。

+

## 暴力団と 交際しない

交際は「暴力団の活動を助長」  
暴力団はあらゆる機会を  
狙って近づいてくる。

- 暴力団と関係すること自体が不当要求のきっかけになることがあります。
- 暴力団と交際していると「暴力団と社会的に非難されるべき関係にある者」とされ、公共事業等から排除されることがあります。



暴力団が**恐れている**もの、それは、**あなたの暴力団を恐れない「勇気」**なのです。

## みんなで作ろう 安全・安心のまち 伊勢度会地区生活安全協会

事務局 〒516-0016 三重県伊勢市神田久志本町1481-3 伊勢警察署内  
ホームページURL <http://www.isebouhan.jp/> Twitter [https://twitter.com/ise\\_bouhan](https://twitter.com/ise_bouhan)

一市三町と各関係機関・団体・伊勢警察署との連携と御協力のもと、地域の人々が安全安心に暮らせるように、犯罪の防止・少年の健全育成・自治会・老人会などでの防犯講話による地域安全活動の推進等を日々行っております。

みんなHPも見てね!

Twitter開設しました!



@ise\_bouhan  
でフォローしてね!